

令和8年度 奄美市立佐仁小学校



佐 仁 っ 子



キャッチフレーズ「蝶と太鼓と読書の佐仁小」 令和8年5月26日(5月号)

「空気を読む」 校長 池野 吉寿

「空気を読む」という言葉を聞いたことがあると思います。日本社会には、はっきりと言葉にはされないものの、そこに確かに存在する“空気”という秩序があると感じます。仕事場でも学校でも、家庭内ですら、「今はこうあるべき」「今はこう言うてはいけない」と無意識に判断して行動する、それが「空気を読む」という行為のようです。

では、この行為はいつ頃から始まったのでしょうか。

「空気を読む」という言葉自体が広く使われるようになったのは2000年代以降ですが、その文化的背景は意外と古く、戦国時代や江戸時代に遡ると言われています。「世間体」や「人目」なども含まれるようです。

日本社会で「空気を読む」ことは、単なる同調圧力ではなく、メリットもあるようです。

○ 暴力や強制力に頼らない秩序の維持

明確なルールがなくても「こうあるべき」と自然に振る舞い、無駄な摩擦を防ぐ。

○ 阿吽（あうん）の呼吸による効率化

細かい指示や説明がなくても物事がスムーズに進むことが多い。

○ 社会的不安を和らげる

常に「正しい振る舞い」が求められるが、一方で「何をすればよいかわからない」という不安が減る。

一方で、次のようなデメリットもあります。

● 意見表明の萎縮

「みんなが何も言わないから自分も言わない」ということになりがちである。

● いじめやハラスメントの温床

「みんながしているから自分も」や「空気を乱すと自分が標的になる」という心理が働いて誰も声が上げられなくなる。

特に意思決定の場面で「皆の顔色」を最優先する傾向は、日本特有と言われている。

これらを踏まえて、どういう行動を心がければよいのでしょうか。

- ① 相手の感情や立場を察する
(今、相手がどんな気持ちでいるのか、どう思っているのか考えること)
- ② その場における自分の役割を把握する
(今、自分は何をしなければいけないのか考えること)
- ③ 会話や行動の適切なタイミングを見極める
(今、やってもいい時か、言ってもいい時か考えること)



生成 AI にて作成

例えば、あなたが出かけようと玄関で靴を履いている時、家族からこう声をかけられたらどうでしょう。

今日は雨が降りそうだよ

この言葉には、きっと続きがあるのだと思います。どんな言葉が隠れているのでしょうか。上の

①、②、③をヒントに考えてみてはいかがでしょうか。

自分で命を守ろう！ ～不審者侵入対応訓練、交通安全教室～

5月1日(金)に不審者侵入対応訓練、7日(木)に交通安全教室を行いました。どちらにも、駐在員の峯山さんがいらしてご指導くださいました。

不審者侵入対応訓練では、赤木名駐在員の八木さんが不審者役になってくださり、避難の仕方や110番通報の仕方を学びました。

交通安全教室では、横断歩道の正しい渡り方に加え、3年生以上は自転車のルールについても学びました。

子供たちは、自分の命を守るためには、どのように行動すればよいのか、それぞれに考えることができたようです。



おじい、おばあ、ありがとう ～高齢者との交流会

5月9日(土)、高齢者との交流会があり、「シマグチかるた」、「あっちの町と」、「サングで表札作り」を行いました。

写真は、昔遊び「あっちの町と」の様子です。周りに座った人たちは、真ん中の鬼役に気付かれないように「あっちのまあと〜」と歌いながら、貝を隣の人に回します。真ん中の鬼役は、唄が終わったとき、誰が貝を持っているのかを当てるのです。

初めは戸惑っていた子供たちも、高齢者の方々の唄に導かれて、遊びを楽しむ様子が見られました。

佐仁小の子供たちは、地域の高齢者の方々のことを、敬愛の気

持ちを込めて「おじい、おばあ」と呼びます。キラリタイム(振り返りの時間)で、ある子が「おじい、おばあが教えてくれたので、遊び方がよくわかって楽しかったです。」と発表しました。地域の方々の温かさを存分に感じた一日でした。



佐仁の海を満喫しました ～「海遊び」活動～

5月19日(火)、毎年恒例の「海遊び」体験活動を行いました。区長さんをはじめ、4名の地域の方のご協力で、佐仁の海の自然を満喫しました。

子供たちは、改めて佐仁の自然や地域の方々の生き方の豊かさに気付けたようです。



今月の「蝶と太鼓と読書の佐仁小」

～ 読 書 ～



休み時間、ブックトークをする子供たちです。好きなタイミングで、好きな本を持ってきて、好きな理由を語っていきます。

子供たちは、紹介する本を課題図書9冊の中から選びます。その課題図書は、教師が一人一人に合わせて選書しています。

【6月の行事予定】

歯と口の健康月間

3日(水) 特別支援学校との交流

8日(月) 校内読書旬間(～19日)

10日(水) 租税教室:5、6年生

15日(月) ふるさと体験留学(～19日)

眼科検診

17日(水) キラキラ生活週間(～25日)

20日(土) 青少年育成の日

21日(日) 家庭の日、市民清掃

23日(火) 社会科見学:4年生

子どもと一緒に読書の日

あまみ子ども読書・新聞の日

※ 行事等変更になる場合があります。

その際は、事前にご連絡します。